

天文学の扉を開こう

9月の夜空

【やぎ座】

やぎ座は、三等星以下の暗い星々が逆三角形にならんだ、あまり目立たない星座です。一等星が光り輝く夏の大三角や冬の大三角と違って、とても控えめな三角形ですが、ギリシャの哲学者プラトンの弟子たちは、この逆三角形の事を「神々の門」と呼び、人が死ぬとその魂が、あらゆる地上の束縛から解放され、この門をくぐって天に昇るのだと考えていました。

やぎ座の星座絵を見ると、上半身は山羊で下半身は魚というずいぶん変わった姿をしています。これは、ギリシャ神話の牧神パーンが変身した姿です。パーンはいったいどうしてこんな姿になってしまったのでしょうか。

もともとパーンは、山羊の角とひげを生やし、山羊のひづめを持つ、半人半山羊の神様です。とても陽気で気さくな神様で、自分で作った葦あしの笛を吹きながら踊るのが得意だったそうです。今風にいうなら盛り上げ役の神様といったところでしょうか。

ある日、パーンが他の神様たちとナイル川のほとりで大宴会をしていた時、突如ギリシャ神話最強の怪物テュホンがやってきて大暴れしました。神様たちはあまりの恐怖にあわてふためき、いろいろな動物に化けてクモの子を散らすように逃げ出しました。パーンは魚に変身して川に飛びこんで逃げようとしたのですが、あまりにあわてていたので、上半身は山羊のまま下半身だけ魚になってしまったのです。その一部始終を見ていた大神ゼウスは、それがあまりにおかしかったので、その姿のまま空に上げてやぎ座にしたのです。星座になっても、おかしな姿で私たちに笑わせてくれるパーン、盛り上げ役から永久に逃れられないのかもしれませんが。

怪物テュホンに襲われた神様たちの宴会は、まさに「パニック」だったと思いますが、実はパニックという言葉も、この牧神パーンのエピソードが語源になっているのです。

9月のぐんま天文台のイベント

- ・2日(土) スマホやデジカメで月を撮ろう
- ・30日(土) スマホやデジカメで月を撮ろう

○星図の説明

9月15日午後9時の高山村の星空。
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも
同じ星空になります(「月」を除く)。



村内の沿道を彩る花

各団体の皆様のお手入れにより多くの花で訪れる人を楽しませてくれます。心より感謝申し上げます。



大勢の人たちでにぎわった 第37回 高山村ふるさと祭り



スーパーボールすくい



2代目キャラクターお披露目



特産品開発試食



商工会青年部による飲食販売



迫力あるいぶき太鼓!



雨にも負けない大声援!!

こちら「8代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは！第24期緑のふるさと協力隊の松田一馬です!!

高山村に来て4カ月が過ぎました。7・8月は、本宿地区祇園祭りや、ふるさと祭り他様々なイベントがあつて週末も忙しく過ごしております(笑)

本宿地区祇園祭りでは太鼓を叩いたり御神輿を担いだりして、次の日から肩の痛みが一週間続きましたが人との触れ合いも含めてお祭りを十二分に楽しむことができました。

また、ふるさと祭りでは案の定途中から雨が降りましたが、約一カ月練習したいぶき太鼓がなんとか披露できたのでよかったです。また、雨の中でしたが間近で見る花火は本当に綺麗で、特に「緑のふるさと協力隊かずまくんの奮闘を願つて」と協力隊応援団からの応援メッセージ付花火には感動しました。私も花火のように輝く活躍ができるように頑張ります!

最後に、最近フォトジェ

ニックな写真をSNSに投稿していきなり観光地化するところが増えていきます。そこで高山村でも同じようなことができるのではないかと考えています。まだ具体的な内容は決まっていますが、せんがロックハート城や展望台のような高山村のフォトジェニックなスポットを知っている方は松田までは非教えてください。よろしくお願いします! ※フォトジェニックとは……写真写りのよい



緑のふるさと協力隊ブログ <http://taka-midori08.jugem.jp/>